

植物の重金属耐性と蓄積に関する研究、及び植物の重力応答に関する研究



大学院理工学研究部(理学)
准教授 蒲池 浩之

研究のキーワード

重金属高集積植物、プロアントシアニジン、ファイトレメディエーション、重力応答

研究の内容

重金属を蓄積する植物を利用して、重金属汚染土壌を浄化する方法を研究しています。植物体や土壌中に含まれる元素をICP発光分光分析法を用いて解析し、新しい重金属高集積性植物の探索や効率的なファイトレメディエーション技術の開発を目指して研究を行っています。また、重力が植物に与える影響を調べるため、過重力栽培装置を用いた研究も行っています。

産学連携・特許

共同研究：日本海肥料(株)、宇宙航空研究開発機構(JAXA)

科研費等外部資金

平成27-30年度 基盤研究C「地球と異なる重力環境に植物が適応する能力」(分担)

平成21-23年度 挑戦的萌芽研究「過重力栽培装置の開発」(分担)

その他、社会貢献・受賞など

研究の概要図

